

SPECIAL 特集 FEATURE

東日本大震災から1年——保健師の思いと変化

【座談会】被災地の保健師の立場から語る、被災から現在そして今後に向けて

藤山明美／島香聖子／佐藤由理／斎藤恵子

【被災地の保健師から】保健師の活動の振り返り 現在の保健活動と体制づくり

岩手県大船渡保健所 花崎洋子

宮城県仙台市 及川艶子

福島県南相馬市 大石万里子

被災地の地域保健活動について 尾田進

被災地支援覚え書 災害支援のための視座 大木幸子

保健衛生システム復興のために 東北大学地域保健支援センターの立ち上げと活動 佐藤真理

TOPICS

口蹄疫の全被災農家を対象とした電話スクリーニングから 渡路子

PHOTO & PICK UP 「まちづくり」の現場

高齢者の健康なまちづくりネットワーク構築をめざして

熊本県玉名市の市民・行政・大学協働の介護予防と地域づくり 吉村沢子

調査報告 保健師教育の質を保証する地域看護学実習モデルの構築 4単位実習モデル 横山美江・ほか

連載 ニュースウォーク(168) 白井正夫／看護系大学・研究所からのメッセージ(87) 茨城県立医療大学

編集後記

●昨年4月号で「特定健診・特定保健指導の3年目を迎えて」の特集以来、ほぼ1年が経過し、「到達点」を特集した。表紙の写真は、大空に向かって飛び出して達した高みから、新たな目標へ向かっていく姿を描いたデザインと見ていただくことができただろうか。●メタボだけが取りざたされた感のある特定健診だが、生活習慣を振り返り、生活環境も振り返るなかで、今年は、大地震、大津波と、それに続く原発事故による放射能汚染、電力不足が、生活環境や生活スタイルを見直す契機となった。そういう意味では、次号の特集ともつなげて、地域での生活環境を見直す機会としたい。(杉之尾)

●「今月の3冊+1」の「+1」部分の裏話。ここは保健師にかかわらず何でもアリな部分としてデスクで認識されています。担当者それぞれがプライベートで買った本もあれば、デスク宛てにいただいた本を紹介させていただくこともあります。今月はフルマラソンの本ですが、買ったはいいもののまったく実践に結びつかず。●もう1冊、完全に趣味の本が候補にあったのですが、あまりに興味なので泣く泣く却下したのでこちらで。メガネスタイリストの藤裕美さんが書かれた『めがねを買いに』(WAVE出版)、メガネのイメージが変わる1冊。何となくかけている、という方にもオススメです。(小路)

保健師ジャーナル 第68巻 第2号 2012年2月10日発行(毎月1回10日発行)

発行：株式会社医学書院 代表者 金原優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd, 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2012, Printed in Japan

1部定価：1,365円(本体1,300円+税5%) 2012年年間予約講読料(税込、送料無料)：冊子のみ15,000円 冊子+電子版/個人18,000円 冊子+電子版/共有20,300円 電子版/個人15,000円 電子版/共有17,300円 販売部：☎(03)3817-5657

保健師ジャーナル編集室：☎(03)3817-5774 電子メールアドレス hokenshi@igaku-shoin.co.jp 担当 小路／杉之尾／伊藤

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行なうことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【COPY】(社)出版者著作権管理機構委託出版物

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。